

主な新規事業一覽表

重点施策の8つの柱	具体的取り組み	進捗状況	28年度予算(千円)	課題・今後の方向性
2 スポーツ・運動を通じたコミュニティ活動の活発化	(1) コミュニティ・スポーツ交流事業	実施	300	3つのコミュニティセンターをモデルコミュニティとして実施
3 子どものスポーツ機会の充実	(1) スマイルキッズプログラム ③ 中学校体育授業(武道)及び中学校運動部活動の支援 (2) スポーツ指導者体制の整備 ① スポーツ指導者の育成及び活動支援 (1) ライフステージに応じたスポーツ・運動プログラムの開発・実施 ① 親子や家族がともに参加できるスポーツ・運動プログラム (3) 障がい者のスポーツ・運動活動の支援	実施 実施 実施 一部実施 一部実施 一部実施		全校へ広げるための周知方法 全校へ広げるための周知方法 スポーツ・サポートセンター(仮称)への業務委託を検討 市の現状把握 県との連携事業検討
4 若者のスポーツ参加機会の拡充や高齢者の体力づくり支援等のライフステージに応じたスポーツ活動の推進	(1) スポーツ資産の有効活用 ① スポーツ・サポートセンター(仮称)の設立 (1) スポーツ資産の有効活用 ② 市体育協会の役割の多面化 (1) スポーツ資産の有効活用 ③ 市スポーツ推進委員の組織の見直し	検討中 一部実施 実施	500 11,200 300	キャンパス地誌委託料に含む 組織の確立 施設有効活用のための体協との調整 最大30名まで増員
5 住民が主体的に参画する地域スポーツ環境の整備	(1) 全国・九州レベルのスポーツ大会の誘致 (2) スポーツ合宿の誘致 ① 合宿・研修会の誘致 (2) スポーツ合宿の誘致 ② 「ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピック」キャンプ地誘致 (3) 宿泊を伴うスポーツ大会の開催 ① ウォーキング大会 (3) 宿泊を伴うスポーツ大会の開催 ② グラウンド・ゴルフ大会 (4) むなかたスポーツコミッション(仮称)の設立	一部実施 実施 実施 検討中 検討中 実施 一部実施	14,900 上記委託料に含む 上記委託料及び誘致活動旅費3,300 必要経費(イベント委託料等)調査中 グラウンドゴルフ協会と協議中 委託業者を通じて、スポーツ業界に広い人脈を持つ人材を確保し、合宿誘致を開始(上記合宿誘致が実績) モデル的に南の郷クラブバドミントン育成教室に開放	体育施設の空き状況の調査 対象国・関係団体との折衝 アクションプランの作成 啓蒙事業の実施 29年度世界遺産登録記念事業として開催予定 宿泊を伴う大会の実施 組織の確立 上記委託料に含む 各大学高校毎に施設個別に協議中
6 スポーツ観光による地域経済活性化				
7 スポーツ活動の場の確保	(4) 高校・大学のスポーツ施設の活用	一部実施		

各施策の進捗状況一覧表

重点施策の8つの柱	具体的取り組み	進捗状況	28年度予算(千円)	課題・今後の方向性
1 スポーツ運動を通じた市民健康活動の増進	(1)市民エンジョイ・ウォーキング事業 ① 両方向運動サポートシステム構築・運用	一部実施 システム事業者の選定、ウォーキング実施者への調査研究 先達地視察(大阪府高槻市、京都府京都市)	515	平成29年度に予算 平成30年3月末までに運用
	(1)市民エンジョイ・ウォーキング事業 ② 市民ウォーキング大会の開催やコース整備	検討中 人つりまちづくり補助金を活用して指導者育成、体験会を実施するルディックウォーキングを広める会の支援及び大会開催を検討		市内からの参加者増加を目指す。 ルディックウォーキング実施者の 広がり。
	(2)モデルコミュニティ健康スポーツdeハッピー事業	実施 赤間地区コミュニティを選出し半年間実施。 通常なら低下するはずの体力の維持が見られた。遊力等数項目は上昇した。	1,500	広めるために費用対効果を考慮し た、実施方法を検討へ
2 スポーツ運動を通じたコミュニティ活動の活性化	(3)市全域を対象とした総合型地域スポーツクラブの設立・運営	一部実施 市の郷クラブにて市内全域を含む教室をモデル的に開始		市の郷クラブとの調整をおこなう
	(1)コミュニティ・スポーツ交流事業	実施 3地区をモデルコミュニティとして実施	300	3つのコミュニティセンターをモデル コミュニティとして実施
	(2)コミュニティ・スポーツ交流事業実行体制の整備及びサポート	検討中 各コミュニティ地区からの選出スポーツ推進委員の増員のための人材発掘。コミュニティ健康福祉部会や公民館部会に配置。		スポーツ推進委員のマネジメントカ の強化
3 子どものスポーツ振興会の充実	(3)市主催のコミュニティ対抗スポーツ大会の開催	実施中 自治会対抗グラウンドゴルフ大会及びお手玉大会を支援 コミュニティ対抗スポーツ大会の実施可能性を協議		各コミュニティ活動の活性化
	(1)スマイルキッズプログラム ① 幼児期を対象とした支援	一部実施 日の里学園PTA、日本トップリーグ選抜機 構とモデル的にボールゲームフェスタを行 う。		3歳児健診を活用して研究をおこな う 平成29年度に予算化
	(1)スマイルキッズプログラム ② 小学生体力向上支援	実施 福岡教育大学と協力向上を研究中 海洋性スポーツ2校追加 サニックス、トヨタ、彦根体操教室	650 5,800	全小学校への普及
	(1)スマイルキッズプログラム ③ 中学校体育授業(武進)及び中学校運動部活動の支援	実施 かとう学園にてサニックスのトレーナーを派 遣する事業をモデル的に実施		全校へ広げるための周知方法
	(1)スマイルキッズプログラム ④ 社会体育等における活動の支援	実施 全国大会参加費補助金の継続 西日本OPポット大会の実施 すべての学校にタレント発掘事業への申し 込みを依頼 ボールゲームフェスタの実施	370	市内トップアスリートの活用
	(2)スポーツ指導者体制の整備 ① スポーツ指導者の育成及び活動支援	実施 かとう学園にてサニックスのトレーナーを派 遣する事業をモデル的に実施		全校へ広げるための周知方法
	(2)スポーツ指導者体制の整備 ② 異種目間のスポーツ指導者のネットワーク化	一部 検討 体育協会により指導者のネットワーク化を 検討		傘下協会との協議
	(2)スポーツ指導者体制の整備 ③ 小中一貫教育による体力向上に向けた教職員の共通理解	検討中 運動能力評価表をもとに調査を行う。		全学校への周知

各施策の進捗状況一覧表

重点施策の8つの柱	具体的取り組み	進捗状況	28年度予算(千円)	課題・今後の方向性
4 若者のスポーツ参加機会の拡充や高齢者の体力づくり支援等のライフステージに応じたスポーツ活動の推進	(1) ライフステージに応じたスポーツ・運動プログラムの開発・実施 ① 親子や家族がともに参加できるスポーツ・運動プログラム	一部実施 現子レク(ボールゲームフェスタ)をモデル的に実施		スポーツ・サポートセンター(仮称)への業務委託を検討
	(1) ライフステージに応じたスポーツ・運動プログラムの開発・実施 ② 20代、30代が参加できるスポーツ・運動プログラム	検討中 双方向サポートシステムにて対応		スポーツ・サポートセンター(仮称)への業務委託を検討
	(1) ライフステージに応じたスポーツ・運動プログラムの開発・実施 ③ 高齢者を対象にしたグラウンド・ゴルフ大会の拡大	検討中 グローバルアリーナと共催にて市長杯グラウンドゴルフ大会を開催 GG協会と調整中		スポーツ・サポートセンター(仮称)への業務委託を検討
	(1) ライフステージに応じたスポーツ・運動プログラムの開発・実施 ④ 全世代を対象にしたウォーキング等の開催	一部実施 「南郷ぐるっとすていかウォーク」を南の郷クラブと一綱に実施		スポーツ・サポートセンター(仮称)への業務委託を検討
	(2) コミュニティを単位とする総合型地域スポーツクラブの活動の支援	実施 吉武・南郷地区クラブの継続支援		補助金に頼らないクラブの自立化
	(3) 障がい者のスポーツ・運動活動の支援	一部実施 視覚障がい児団体海洋性スポーツ体験 パラ・バドミントン体験交流会 ブラインドサッカー目録戦	海洋性負担金を含む 500 キャンパス地誌委託料を含む	市の現状把握 県との連携事業検討
	(1) スポーツ資産の有効活用 ① スポーツ・サポートセンター(仮称)の設立	検討中 サポートセンター機能の設計 チームによる会議を予定		組織の確立
	(1) スポーツ資産の有効活用 ② 市体育協会の役割の多面化	一部実施 体育館の付随施設設計 体育協会との定期的な連絡協議会の実施	11,200	施設有効活用のための体協との調整
	(1) スポーツ資産の有効活用 ③ 市スポーツ推進委員の組織の見直し	実施 各コミュニティ地区からの選出スポーツ推進委員の増員 来年度各地区2人ずつになる予定	300	最大30名まで増員
	(1) スポーツ資産の有効活用 ④ 市内を本拠地とするトップチームの活用	実施 宗像サニックスブルース市民応援団設立 幼体訪問教室、トレーニング講座の実施や夏の課外授業や地域行事の参加で市民と選手の接点増加	1,000	会員の拡大、活動の活性化
5 住民が主体的に参画する地域スポーツ環境の整備	(2) トップアスリート試合の地元戦戦機会の提供(観る)	実施 宗像サニックスブルース公式戦広報・シャトルバスの運行 ソフトバンクホークスKID招待券 アビスパ福岡の「むなかたの日」でサッカークラブの子どもたちを招待	396	市内開催大会の支援(市民周知、観戦者の交通手段の確保等)
	(3) スポーツボランティアの活用・充実(変える)	一部実施 全日本実業団女子駅伝競走大会予選会の実施に伴うボランティアの活用 宗像サニックスブルース選手等による市内の幼稚園・保育園児への訪問教室	1,900	スポーツボランティアの組織化
	(4) トップアスリートとの交流事業の実施(交わる)	実施 トヨタ自動車九州陸上競技部による中距離競走、小笠原出陣参集の開催		市民周知・参加者・対象範囲の拡大

各施策の進捗状況一覧表

重点施策の8つの柱	具体的取り組み	進捗状況		28年度予算(千円)	課題・今後の方向性
		実施	シニア卓球大会の招致		
6 スポーツ観光による地域経済活性化	(1) 全国・九州レベルのスポーツ大会の誘致	実施	シニア卓球大会の招致	14,900	体育施設の空き状況の調査
	(2) スポーツ合宿の誘致 ① 合宿・研修会の誘致	実施	パラバドミントン代表選考合宿誘致	上記委託料を含む	
	(2) スポーツ合宿の誘致 ② 「ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピック」キャンプ地誘致	実施	奈良県大規模国際大会キャンプ地誘致推進本部を設置し、しがしーづラン・誘致方針を制定。フルガリア等との折衝を開始。	上記委託料及び誘致活動旅費3,300	対象国・関係団体との折衝 アクションプランの作成 啓発事業の実施
	(3) 宿泊を伴うスポーツ大会の開催 ① ウォーキング大会	検討中	必要経費(イベント委託料等)調査中		29年度世界遺産登録記念事業として開催予定
7 スポーツ活動の場の確保	(3) 宿泊を伴うスポーツ大会の開催 ② グラウンド・ゴルフ大会	検討中	グラウンドゴルフ協会と協議中		宿泊を伴う大会の実施
	(4) むなかたスポーツコミッション(仮称)の設立	実施	委託業者を通じて、スポーツ業界に広い人脈を持つ人材を確保し、合宿誘致を開始(上記合宿誘致が実績)	上記委託料を含む	組織の確立
	(1) 現行3体育館の開催日の拡大	一部検討	スポーツ推進委員研修会等の部分的実施		体育協会との協議
	(2) 市スポーツ施設の一元管理	実施	有料公園との受付等一元管理施設予約システム改修		他課管理施設(ふれあいの森)を移管 植栽管理の移管
	(3) 学校開放施設の拡大(平日の日中開放) ① 調査研究	検討中	南郷小学校にて南の郷クラブ日中学校開放協議中		各学校への拡大
	(3) 学校開放施設の拡大(平日の日中開放) ② 拡大実施	未着手			
	(3) 学校開放施設の拡大(平日の日中開放) ③ 玄海B&G海洋センターの存続(暫定)	実施	存続		開館継続
	(4) 高校・大学のスポーツ施設の活用	一部実施	モデル的に南の郷クラブバドミントン育成教室に開放		各大学高校毎に施設個別に協議中
	(5) 近隣市町のスポーツ施設の相互利用	検討中	福津市等と協議中		スポーツ施設その他、公共施設を対象として検討
	(1) 総合スポーツセンター(仮称)の整備	見直し	計画の実施は将来へ送る		基金造成
8 中核拠点となる施設の再構築と整備	(2) 野球場の整備	一部実施	運動広場(野球場・多目的広場)管理運営の実施 中央公園再整備協議		植栽管理及びふれあいの森の移管
	(3) サッカー等の球技場及び陸上競技場 ① 民間スポーツ施設の活用	一部検討			民間スポーツ施設の所有者との協議
	(3) サッカー等の球技場及び陸上競技場 ② 民間スポーツ施設整備費補助制度の創設	一部検討			制度創設が可能かどうか検討
	(4) ふれあいの森総合公園及びその他有料スポーツ公園	検討中	関係部局との打ち合わせ		関係部局との協議
	(5) 宗像ユリックスのスポーツ施設	実施	調査実施		保全改修計画に基づき実施